



# FULLSPEED

*Corporate Presentation*

2009.6.11

2009年7月期 第3四半期決算補足資料

(2008年8月-2009年4月)

株式会社フルスピード

*MOTHERS of TSE 2159*

<http://fullspeed.co.jp/ir>

■ I - Fullspeed Message 総括	
01. 総括	3
■ II - Financial Results 2009年7月期第3四半期決算報告	
01. 2009年7月期第3四半期決算 連結業績サマリー	5
02. 2009年7月期第3四半期連結決算概要-対前年同期比	6
03. 連結決算概要①- 事業セグメント別売上高の推移	7
04. 連結決算概要②- 事業セグメント別収益構成	8
05. 連結決算概要③- 貸借対照表の概況	9
06. 事業別概況- Webコンサルティング事業 ①SEO	10
07. 事業別概況- Webコンサルティング事業 ②リスティング広告	11
08. 事業別概況- アフィリエイト広告事業	12
09. 事業別概況- EC事業（インターネットメディア事業）	13
10. 事業別概況- その他	14
■ III - Earnings Forecast 2009年7月期業績予想	
01. 2009年7月期 通期業績計画の進捗	16
02. 配当予想の修正	17
■ IV - Strategy 下期の取り組み	
01. 2009年7月期 下期業績予想の達成に向けた取り組み①	19
02. 2009年7月期 下期業績予想の達成に向けた取り組み②	20
■ V - Future of Fullspeed 今後のフルスピード	
01. 今後の成長を支えるフルスピードの強み	22
02. フルスピードの成長戦略	23
03. フルスピードの成長イメージ	24
04. フルスピードの将来像	25
■ VI - Appendix 参考資料	
Appendix I . 社員数の推移	27
Appendix II . 株主保有状況（2009年1月31日現在）	28



# I – Fullspeed Message

総括

## 総 括

**■ 好調なSEOの受注(単月で過去最高)により、業績が回復**

今期は中間期および通期の業績予想を下方修正するに至りましたが、修正時に掲げた下期の重点施策に積極的に取り組んだ結果、SEOの受注数が拡大し、その他の事業も回復の傾向にある等、月次ごとに確実に業績回復を遂げています

**■ 月次業績の回復を受け、再び収益基盤が確立**

昨今の経済環境などの影響を受け、第3四半期業績までは損失を計上することとなり苦戦を強いられる結果となりましたが、月次業績が順調に回復し、立て直しが急務だった収益基盤が確立できています

**■ 次期の成長ステージに向け、本格的に始動開始**

目先の営業収益は確実に改善しています。今後も継続した成長を遂げるために、短期的な視野だけでなく、中長期的な成長を見据え、新規事業の開発に本格的に着手していきます (別資料「今後のフルスピード」で解説)



## II – Financial Results

2009年7月期第3四半期決算報告

## II-01

## 2009年7月期第3四半期決算 連結業績サマリー

## 収益の概況

- **2009年7月期通期業績の修正予算に対し、概ね計画どおりに進捗**
- **売上高**
  - 積極的な営業活動により、**前年同期比60.5%増を達成**
- **利益**
  - 主に全売上高に占めるSEO売上構成比が低下したことにより、売上総利益額が減少  
また、売上の拡大を見込んで増加させた販管費(主に地代家賃などの固定費)が吸収できず、営業利益は**前年同期比70.8%減**
  - 第2四半期までに計上した特別損失の影響により、**四半期純損失を計上** (予算修正時の想定通りに進捗)

## 3Q トピックス

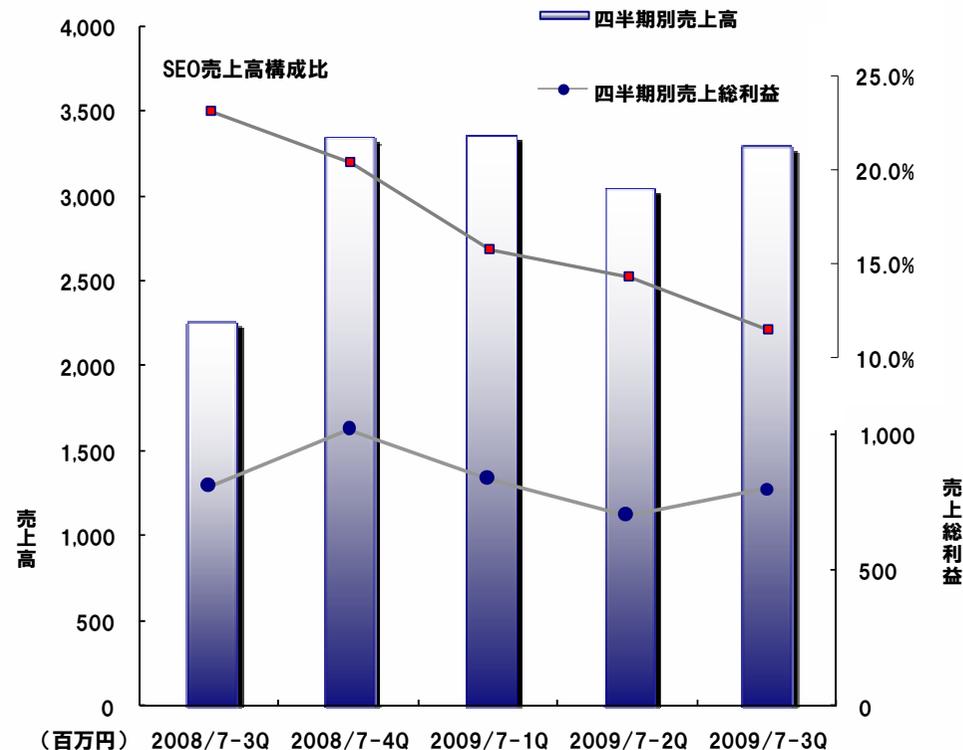
- **3月よりSEOの新サービスの販売を開始**
  - SEO収益の安定性を図るために拡充した**新サービスが好調、新規受注は順調に拡大**
- **子会社の株式を売却** (連結PLへの影響: 関係会社株式売却益として、42百万円を特別利益に計上)
  - 国内航空券の販売サイトを運営する(株)フルスピードトラベルの株式を売却
  - 連結グループの範囲から除外

【単位:百万円、以下切捨て】

	2008/7 3Q	2009/7 3Q	前年同期比
売上高	6,083	9,765	+60.5%
売上総利益	2,123	2,329	+9.7%
売上総利益率	34.9%	23.9%	
販管費	1,062	2,019	+90.1%
販管費率	17.5%	20.7%	
営業利益	1,060	309	-70.8%
営業利益率	17.4%	3.2%	
経常利益	1,042	284	-72.7%
経常利益率	17.1%	2.9%	
四半期純利益	557	-126	-
四半期純利益率	9.2%		

四半期別の業績推移

2Qに比べ、売上高は伸びたものの、  
売上総利益は2Qと同水準で推移



## II-03

## 連結決算概要①- 事業セグメント別売上高の推移

【単位:百万円、以下切捨て】

事業セグメント	2008/7 3Q		2009/7 3Q		前年同期比
	金額	構成比	金額	構成比	
SEO	1,405	23.1%	1,344	13.8%	-4.3%
リスティング広告	2,893	47.6%	3,994	40.9%	+38.0%
その他広告代理	306	5.0%	262	2.7%	-14.3%
付加サービス	111	1.8%	163	1.6%	+46.0%
Webコンサルティング事業	4,717	77.5%	5,764	59.0%	+22.2%
情報サイト	323	5.3%	115	1.2%	-64.4%
EC	501	8.3%	1,097	11.2%	+118.7%
インターネットメディア事業	825	13.6%	1,212	12.4%	+47.0%
アフィリエイト広告事業	541	8.9%	1,387	14.2%	+156.0%
データセンター事業	-	-	474	4.9%	-
その他事業	-	-	950	9.7%	-
消去又は全社	-	-	-23	-0.2%	-
連結合計	6,083	100.0%	9,765	100.0%	+60.5%

■2008年7月期3Q



■2009年7月期3Q



(百万円) 0 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 6,000 7,000 8,000 9,000 10,000

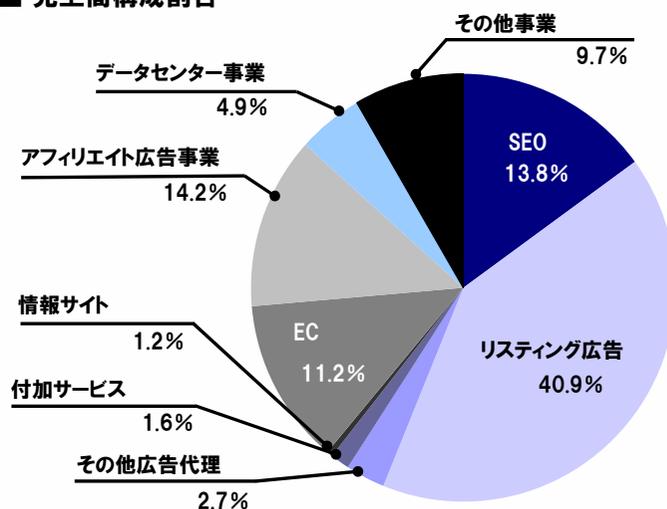
II-04

連結決算概要②- 事業セグメント別収益構成

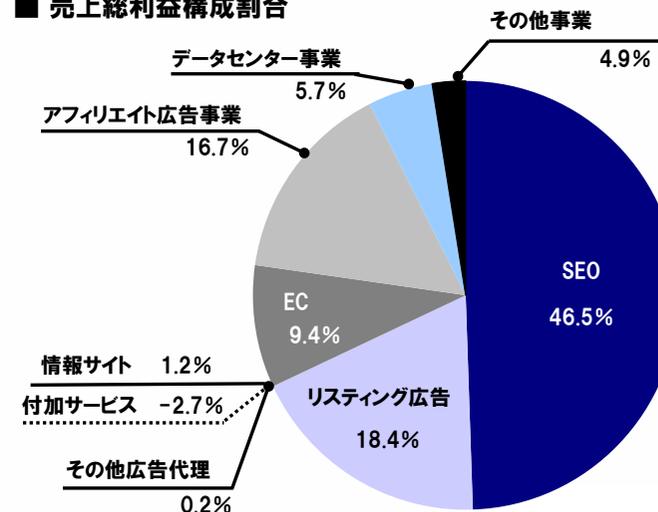
【単位:百万円、以下切捨て】

事業セグメント	売上高	構成比	売上総利益	売上総利益率	売上総利益構成比
SEO	1,344	13.8%	1,083	80.6%	46.5%
リスティング広告	3,994	40.9%	427	10.7%	18.4%
その他広告代理	262	2.7%	3	1.5%	0.2%
付加サービス	163	1.6%	-63	-38.8%	-2.7%
Webコンサルティング事業	5,764	59.0%	1,451	25.2%	62.3%
情報サイト	115	1.2%	28	24.7%	1.2%
EC	1,097	11.2%	219	20.0%	9.4%
インターネットメディア事業	1,212	12.4%	247	20.4%	10.6%
アフィリエイト広告事業	1,387	14.2%	388	28.0%	16.7%
データセンター事業	474	4.9%	131	27.8%	5.7%
その他事業	950	9.7%	114	12.1%	4.9%
消去又は全社	-23	-0.2%	-4	-	-0.2%
連結合計	9,765	100.0%	2,329	23.9%	100.0%

■ 売上高構成割合



■ 売上総利益構成割合



## II-05

## 連結決算概要③-貸借対照表の概況

【単位:百万円、以下切捨て】

## ■ 資産の部

	2008/7 (期末)	2009/1 (2Q末①)	2009/4 (3Q末②)	増減 (②-①)
現金及び預金	2,016	2,084	1,529	-555
受取手形および売掛金	1,735	1,820	1,909	+89
未収入金	52	100	135	+35
たな卸資産	131	63	50	-13
その他	159	368	534	+166
流動資産合計	4,093	4,437	4,160	-277
建物(純額)	141	228	221	-7
工具器具備品(純額)	298	272	277	+5
土地	172	172	172	+0
その他(純額)	1	20	29	+9
有形固定資産	613	694	701	+7
のれん	1,083	846	793	-53
その他	175	177	168	-9
無形固定資産	1,258	1,023	961	-62
投資有価証券	313	1,322	1,323	+1
差入保証金	342	543	528	-15
繰延税金資産	34	93	94	+1
その他	42	117	121	+4
投資その他の資産	732	2,077	2,066	-11
固定資産合計	2,604	3,795	3,729	-66
総資産	6,698	8,232	7,889	-343

借入金の返済および買掛金の減少などにより減少

主に短期貸付を行ったことによる増加

## ■ 負債・純資産の部

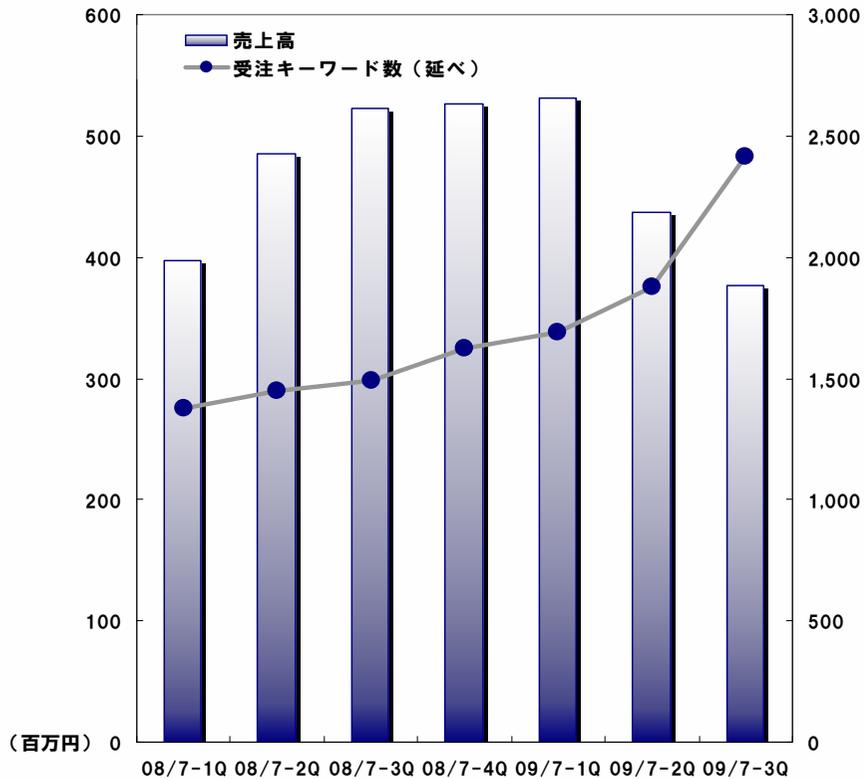
	2008/7 (期末)	2009/1 (2Q末①)	2009/4 (3Q末②)	増減 (②-①)
買掛金	918	1,064	922	-142
短期借入金	1,350	2,610	2,550	-60
1年内返済長期借入金	276	396	413	+17
未払法人税等	507	122	54	-68
その他	383	368	338	-30
流動負債合計	3,436	4,562	4,278	-284
長期借入金	383	841	761	-80
その他	24	46	44	-2
固定負債合計	407	887	806	-81
負債合計	3,844	5,450	5,084	-366
資本金	662	686	686	+0
資本剰余金	633	657	657	+0
利益剰余金	1,505	1,269	1,295	+26
株主資本合計	2,800	2,613	2,640	+27
純資産合計	2,854	2,782	2,805	+23
負債純資産合計	6,698	8,232	7,889	-343

支払処理の関係による減少

借入金を返済したことによる減少

2009年7月期3Q **1,344百万円** 前年同期比 **-4.3%**  
 2008年7月期3Q **1,405百万円**

■ 四半期別売上高・受注キーワード数の推移



■ 顧客数・受注キーワード数の推移

【顧客数の推移】

08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
453	496	519	600	790

【受注キーワード数(延べ)の推移】

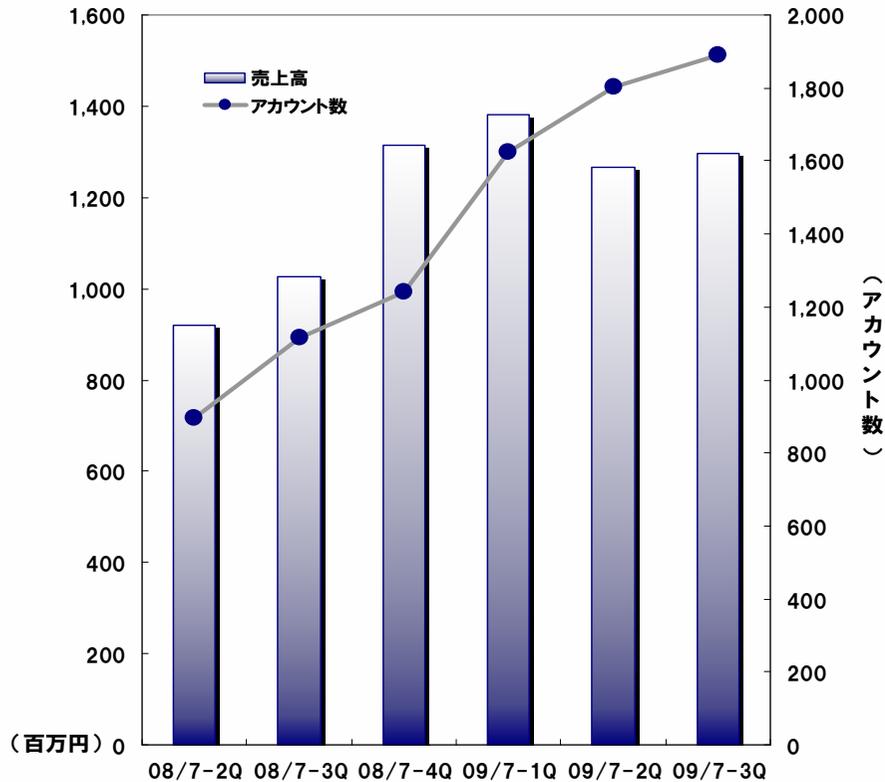
08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
1,492	1,625	1,688	1,879	2,413

SEOの現状

- ① 年度末(3月末)における既存顧客の解約により、3Q売上は減少
- ② 3月より開始した新サービスの受注が好調、過去最高の受注数を獲得 - 4Qおよび来期以降の売上に貢献
- ③ 1顧客当たりの単価は減少傾向

2009年7月期3Q 3,944百万円 前年同期比 +38.0%  
2008年7月期3Q 2,893百万円

■ 四半期別売上高・アカウント数の推移



■ アカウント数の推移

【アカウント数の推移】

08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
1,116	1,240	1,626	1,801	1,891

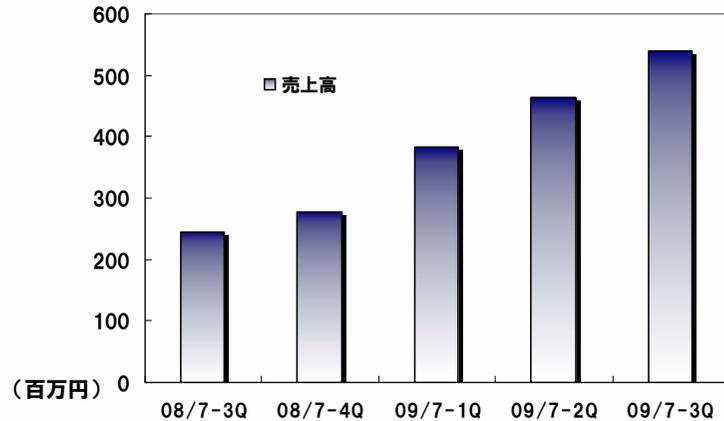
※当第1四半期より、(株)ファンサイドのアカウント数を加算

リスティング広告の現状

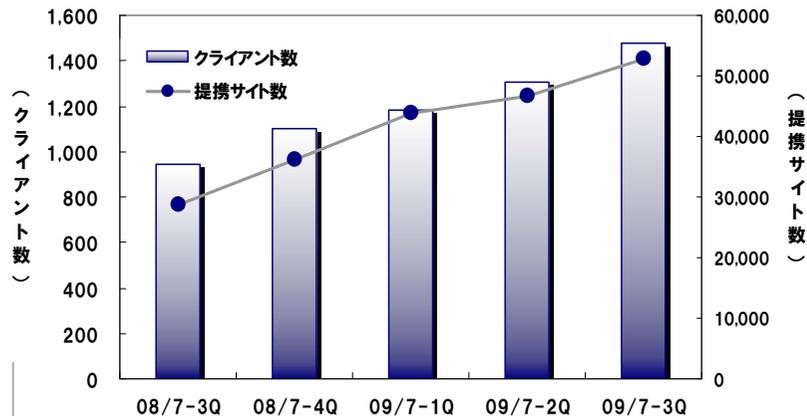
- ① 年度末(3月末)の解約の影響を受けたものの、  
既存顧客の予算アップに注力したことが奏功し、  
3Q売上は堅調に推移
- ② アカウント数は増加傾向にあるが、  
アクティブアカウント数は2Qと同水準で推移

2009年7月期3Q 1,387百万円  
2008年7月期3Q 541百万円  
前年同期比 +156.0%

■ 四半期別売上高の推移



■ クライアント数・提携サイト数の推移



■ 顧客数・提携サイト数の推移

【顧客数の推移】

08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
942	1,100	1,185	1,303	1,478

【提携サイト数の推移】

08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
28,637	36,189	43,832	46,739	52,799

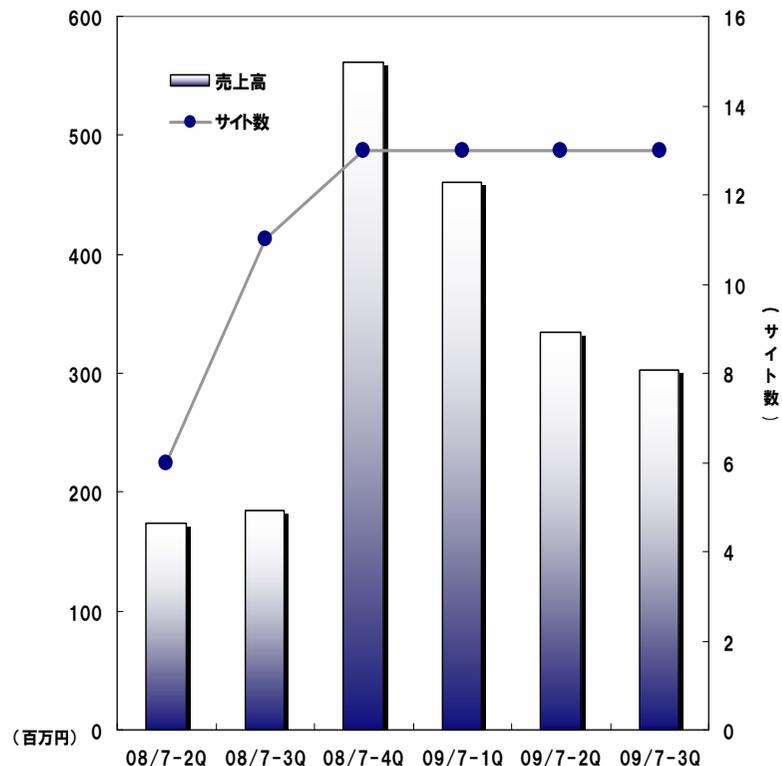
※当第1四半期の決算説明資料で公表した09/7-1Qの提携サイト数を修正しています。

アフィリエイト広告の現状

- ① 昨今の経済環境を背景に、より費用対効果を求める  
広告主のニーズに合致し、需要は拡大傾向が継続
- ② シェア拡大を狙い、1顧客当たりの売上拡大に注力
- ③ 顧客業界の多様化が課題、  
物販のあらゆる業種の開拓に注力 - 特に美容・健康食品等

2009年7月期3Q 1,097百万円 前年同期比 +118.7%  
2008年7月期3Q 501百万円

■ 四半期別売上高の推移



■ ECサイト数

- ・4月末日現在、13サイト (第3四半期中、増加なし)
- フルスピードトラベル運営1サイトも含む
- ・大手企業からモバイルECの運營業務を受託
- ベッコアメ・インターネットによる運営：4サイト

EC事業の現状

- ① 2Q売上と同水準の厳しい展開ではあるものの、  
月次ごとに業績回復の兆し
- ② 各ECサイトの改善が完了、商品ラインナップも拡充
- ③ (株)フルスピードトラベル株式をすべて売却し、  
国内航空券販売サイトの運營業務から正式に撤退

■ 情報サイト事業（インターネットメディア事業）

2009年7月期3Q 115百万円  
2008年7月期3Q 323百万円 前年同期比 -64.4%

情報サイト事業の現状

- ① 昨今の景気の影響を受け、売却サイトの価格は低下傾向
- ② 情報サイトの制作は一時休止
  - 今期中は、積極的には新しいサイトの制作を行わない考え

■ 情報サイト・サイト売却数の推移

【情報サイト数の推移】

08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
148	167	171	175	147

【サイト売却数の推移】

08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
3	5	0	5	21

《情報サイト事業の方針変更について》

当第2四半期において、資産評価の結果、事業方針を変更しています。  
情報サイトの売却対象を当社が企画開発したサイトに限定し、他社から買取したサイトの取扱いからは撤退することいたしました。

■ データセンター事業

2009年7月期3Q 474百万円

データセンター事業の状況

- ① 2009年4月末現在の稼働率は67.3%（2Q末 74.0%）
- ② 顧客数は変わらないものの、1顧客当たりのラック数が減少
  - 解約理由は、顧客の事業縮小など昨今の景気の影響が大きい
- ③ ホスティングの需要は堅実に伸長

■ 今期の増設計画

- ・80ラック増設計画は、来期に延期
  - 需要を見極めながら最終的に決定する方針

《データセンター事業の開始について》

2008年4月に株式会社ベッコアメ・インターネットを子会社化したことにより、データセンター事業を開始しております。そのため、前年実績および対前年同期比を記載しておりません。

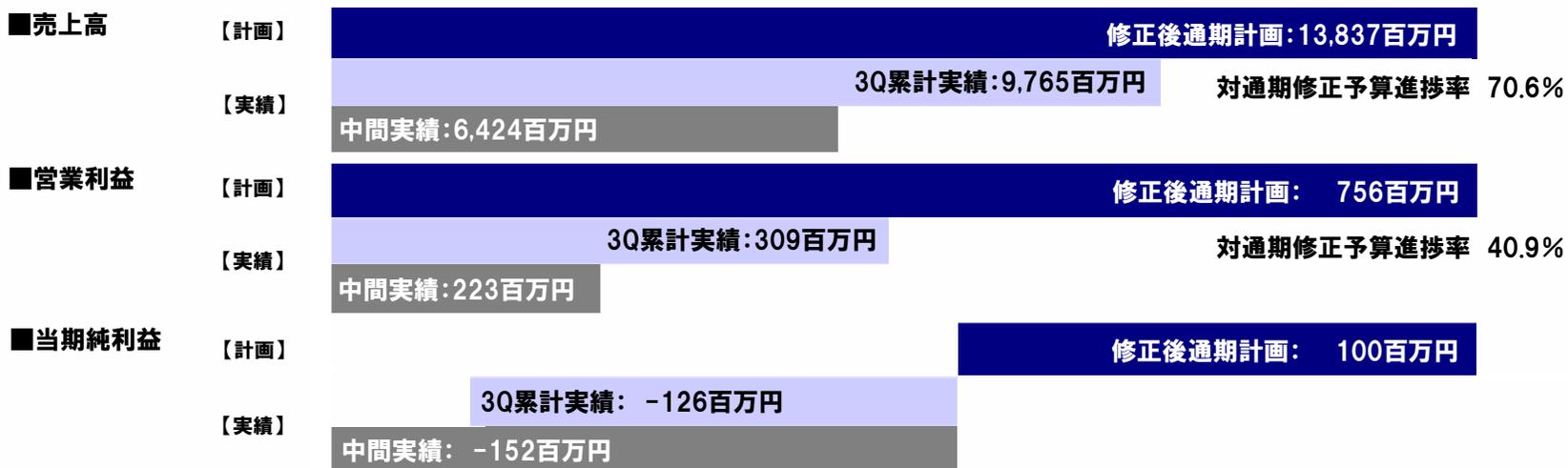


## III – Earnings Forecast

2009年7月期業績予想

通期業績の修正予算に対する進捗

(単位:百万円)	中間期		通期				
	2009/7中間実績		2008/7通期	2009/7通期			
	実績	前年同期比	実績	期初計画	前年同期比	修正計画	前年同期比
売上高	6,424	+68.2%	9,444	16,195	+71.5%	13,837	+46.5%
営業利益	223	-65.6%	1,494	1,832	+22.6%	756	-49.4%
営業利益率	3.5%		15.8%	11.3%	-	5.5%	-
経常利益	218	-66.1%	1,484	1,901	+28.1%	726	-51.1%
経常利益率	3.4%		15.7%	11.7%	-	5.2%	-
当期純利益	-152	-	836	960	+14.8%	100	-88.0%
当期純利益率	-2.4%		8.9%	5.9%	-	0.7%	-
1株当たり当期純利益(円)	1,083.32	-	6,044.66	6,849.65	-	703.36	-



2009年7月期配当予想

■ 今期配当予想額

2009年3月10日付で公表しました業績予想に修正に伴い、配当予想を以下のとおり修正いたしました。

		2008/7	2009/7		
		実績	予想(期初公表時)	予想(修正後)	増減
1株当たりの配当額(円)	中間期末	※ 400 (2,000)	300	0	-300
	期末	600	900	300	-600
	年間合計	※ 1,000 (2,600)	1,200	300	-900
	1株当たり当期純利益	6,044.66	6,849.65	703.36	
	配当性向	16.6%	17.5%	42.7%	-

※ 当社は、2008年4月1日をもって、1対5の株式分割を実施しておりますので、年間配当額を比較するため、下記の計算により算出しております。

2008年7月期第2四半期末の配当額 = 第2四半期末1株当たり配当額2,000円/5分割 + 株式分割後期末配当額600円

なお、( )内は1株当たり実際に支払った配当額を記載しております。



## IV – Strategy

下期の取り組み

## 課題と重点施策

## ① SEO収益の安定化

- 収益の安定性を図るため、サービスメニューを拡充
- 顧客業界の多様化を踏まえ、顧客数を増大(新たな業界を開拓)
- SEOの分析/研究組織・対策人員の拡充などSEOに関連するリソースの強化
  - 原価が増加し、SEO売上総利益率が一時的に低下する可能性

② Webコンサルティング事業の  
体制強化

- 顧客ニーズに即応していくため、スピードと効率を重視した事業体制に変更
  - コンサルティング営業組織、SEO、リスティング広告、アフィリエイト広告の各運用組織を同一の事業部内に設置することにより、部署間の協力体制を強化
- 商材ごとに高度な知識を有した専門チームを組成
  - 難易度の高いニーズにも対応

③ 現状に即した営業戦略の  
実行

- SEOを軸とした提案に注力
- リスティング広告・アフィリエイト広告における1顧客当たりの売上拡大に注力
- 積極的なクロスセルの推進
- 顧客目線に立った営業活動の徹底
- 明確な行動量設定・その徹底管理による営業活動効率の向上

## 課題と重点施策

## ④ EC事業のテコ入れ

- サイト解析を基にしたコンテンツの改修・ユーザビリティの改善施策を遂行
- 法人顧客への営業活動を強化
- 運営する過程において、ECサイトの選別を行う方針
  - 収益力、安定した需要の確保、成長性、外部環境等により判断

⑤ SEOに続く収益の柱となる  
新規事業の開発に注力

- 買収案件の監視と管理体制を強化、既存の事業投資案件を育成
  - シナジー創出を目的としたグループ間の協力体制を確立、問題点を早期発見し是正
- 撤退基準の整備
- 貸借対照表上の財務健全性を維持した上で、投資ポートフォリオの入れ替えにより、新規事業投資を行う方針
- 社内における新規事業開発についても、積極的に推進

## ⑥ 本社オフィス地代家賃の低減

- 周辺不動産相場の変動に合わせ、賃料変更を実施

## ⑦ 人材活用と組織基盤の強化

- 基盤固めを行うため、正社員採用活動は継続
  - 現在の市況で採用単価の低減および採用レベルの向上が見込めるため
- 教育プログラムの充実に注力
  - 教育が行き届く体制を構築し、来期以降を見据えた組織基盤を確立



# V – Future of Fullspeed

今後のフルスピード

*FS Strong Points* 成長の原動力となる営業力とWebマーケティング力

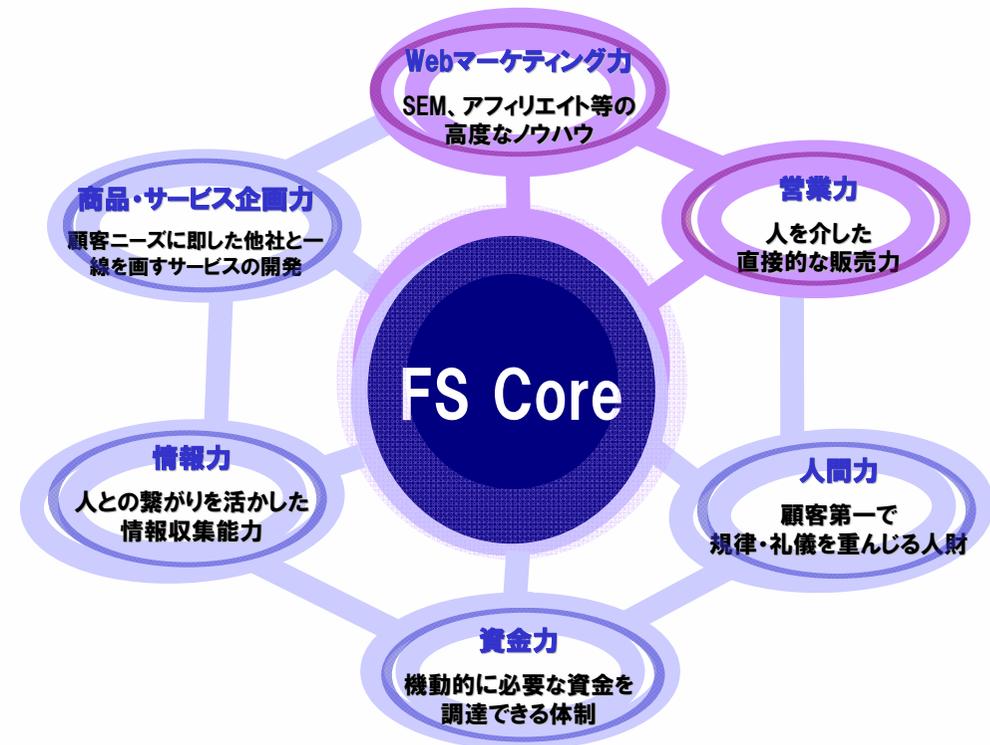
フルスピードは「営業力」と「Webマーケティング力」を武器に、成長していきます

**業界屈指の営業力**

- 100名規模のpush型営業体制
- 採用～戦力化までの仕組み

**創業時より蓄積したWebマーケティング力**

- SEMなどのWebマーケティングノウハウ
- Webを活用した事業展開ノウハウ



■ フルスピードの成長を支える6つの強み『FS Core』イメージ図

## FS Strategies

## 営業力とWebマーケティング力を最大限に活かす戦略

事業領域を拡大しつつ、安定した収益構造の確立に努め、フルスピードの成長はこれからも続きます

1<sup>st</sup>

Stage

メディア運営からSEOの技術開発に成功、SEO専門会社として成長

- SEOの技術力と顧客目線に立ったサービス設計が奏功

2<sup>nd</sup>

Stage

SEM/アフィリエイト広告等、Webプロモーション支援の事業領域を拡大、法人向けECを本格開始

- 法人向けの事業展開に注力

3<sup>rd</sup>

Stage

法人向けサービスの強化に加え、一般消費者に対してのサービス提供を開始

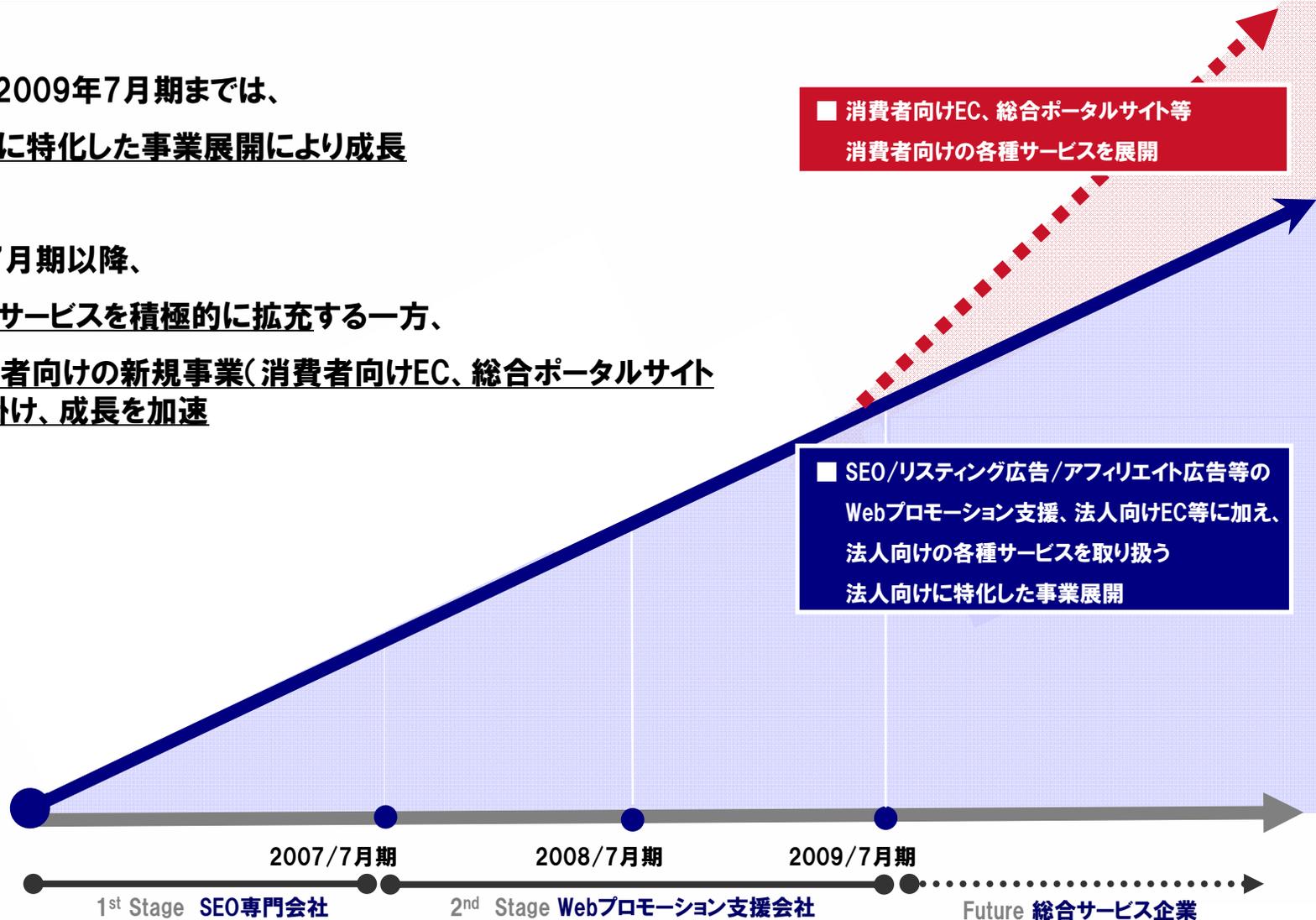
- 営業力を最大限に活用し、法人向けの事業を、Web以外の領域も視野に入れつつ積極的に拡充
- 新たに総合ポータルサイトを中心とした一般消費者向けの事業を展開する計画

FS Growth image

法人、消費者双方にサービスを提供できる企業へ

創業から2009年7月期までは、  
法人向けに特化した事業展開により成長

2009年7月期以降、  
法人向けサービスを積極的に拡充する一方、  
一般消費者向けの新規事業(消費者向けEC、総合ポータルサイト  
等)を手掛け、成長を加速

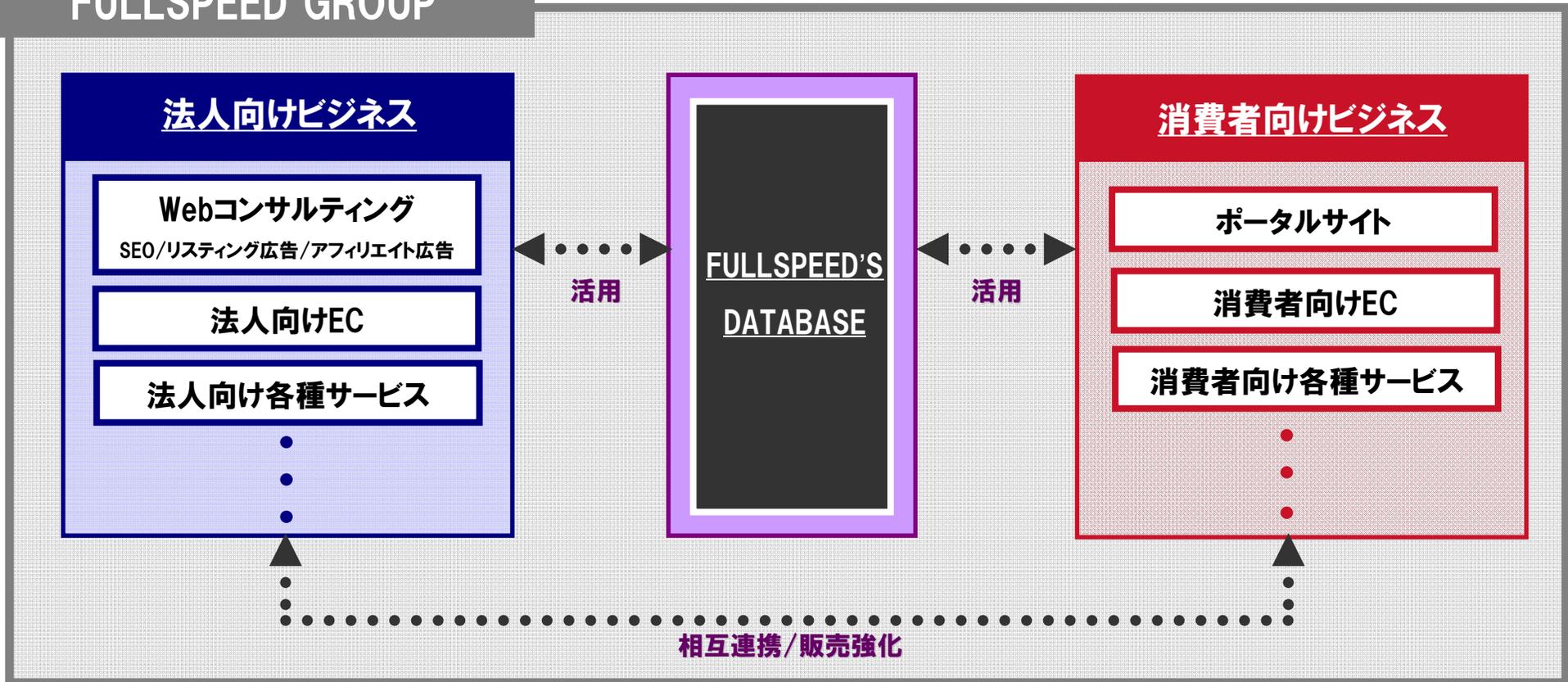


FS Future

## 法人顧客対象ビジネスと消費者対象ビジネスの両軸で事業展開

双方の積極的な事業展開により、蓄積したデータベースを活用し、高いシナジー効果を生み出します

### FULLSPEED GROUP

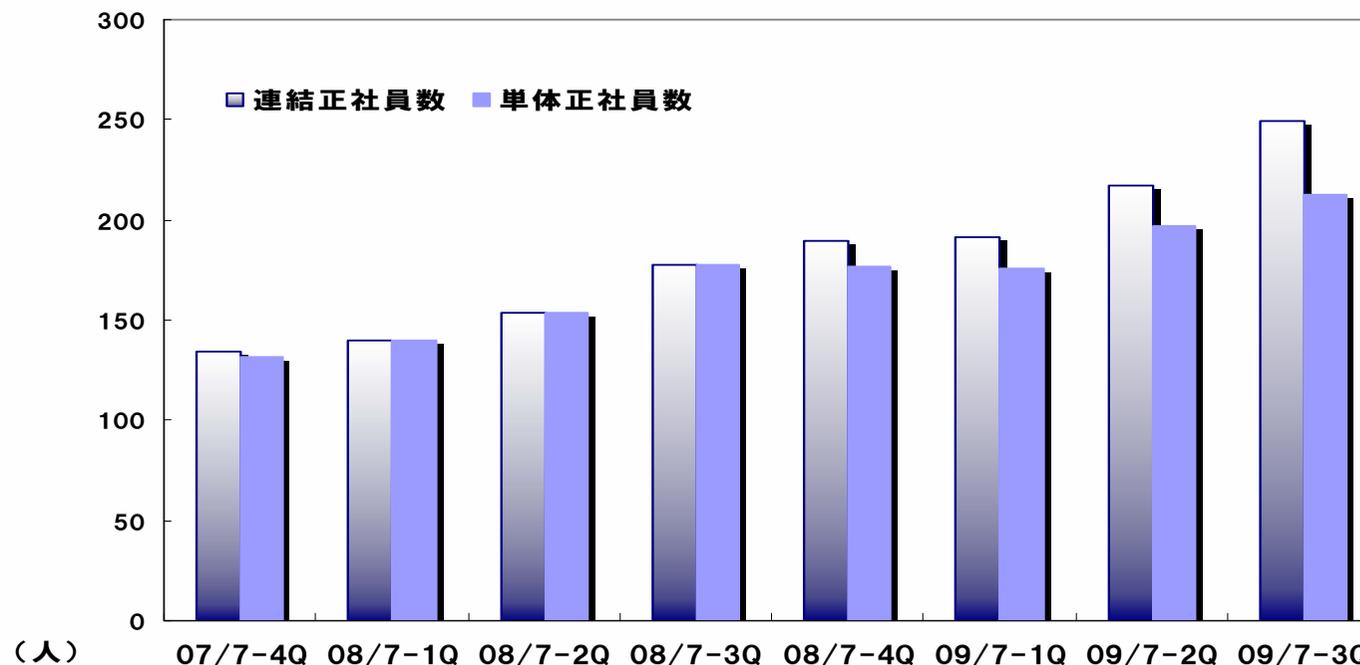




# VI – Appendix

參考資料

社員数（連結・単体）の推移



■ 連結正社員数

07/7-4Q	08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
134	140	154	178	190	191	217	249

■ 単体正社員数

07/7-4Q	08/7-1Q	08/7-2Q	08/7-3Q	08/7-4Q	09/7-1Q	09/7-2Q	09/7-3Q
132	140	154	178	177	176	197	213

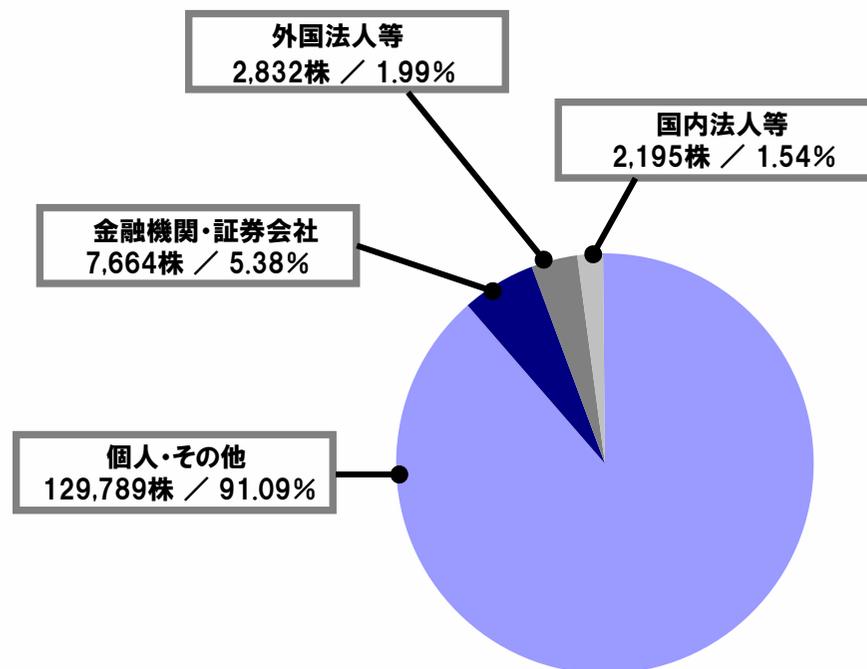
発行済株式の総数

142,480株

株主数

6,349名

## ■所有者別の状況



## ■大株主の状況

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
芳賀麻奈穂 ※	94,600	66.40%
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,406	1.69%
坂本剛	2,000	1.40%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,928	1.35%
奥窪二郎	1,589	1.12%
辻準	600	0.42%
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW	506	0.36%
原田以都実	500	0.35%
株式会社ジャフコ	495	0.35%
芳賀和子	490	0.34%

※ 当社代表取締役芳賀麻奈穂は、2009年4月9日付で、所有する当社株式のうち、1,710株をコムチュア株式会社に売却し、大量保有報告書を提出しております。2009年6月11日現在、持株数92,890株、持株比率は65.19%となります。

## ■IRお問い合わせ先

管理本部 企画・IR部

TEL: 03-5728-4460 / FAX:03-5728-4461

E-mail: [ir@fullspeed.co.jp](mailto:ir@fullspeed.co.jp)

本資料は株式会社フルスピードに関する情報提供を目的とし、投資家の皆様にご理解いただくために作成したものであり、当社が発行する有価証券に対する投資を勧誘することを目的としたものではありません。  
本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。  
本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであり、その情報の正確性、完全性を保証し、また確約するものではありません。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることもあり、また予告なしに変更されることがある点を認識された上でご利用ください。